

♪.....♪

▲ピカソ通信6号▲
もーいくつねるとーライブだよ号！！

2001.6.2.発行

♪.....♪

-■index-----

【from PICASSO】辻畑さんのメッセージ

【特集】メトロノーム祭り直前！イロイロ聞きましたタ！！

【METRONOM NEWS！】topics/release/event

【METRONOM ARTIST INTERVIEW】Flash Back 9

【LIVE&EVENT REPORT】下北沢屋根裏Flash Back 9ライブ

【ピカソ系ファンサイト】tak .net

◆◆◆◆◆from PICASSO ◆◆◆◆◆

僕たちは6月10日のライブにむけてリハーサルやシナリオ制作とあわただしい毎日を過ごしています。

とうとう「ミントカメレオン」は間に合いませんでしたが、それだけが心のこりです・・・クー。

今度のライブは新人達の本格的なスタートになります。

出来の良いもの悪いもの、イロイロあると思いますがピカソとともに彼等の今後の成長をはなっから楽しんでいきましょう。

それよりもとにかく僕は歌詞を覚えなくては・・・。

これが一番苦手なんですよ。

こんにちは、いよいよライブが迫ってまいりましたね。それに向けてメトロノームご一行様は準備でおおわらわというところでしょうか？

でもリーダー歌詞ちゃんと覚えてね！・・・つーことで6号の始まり始まりー（追加私も31日に発行間に合わなかったよー・・・クー。（T_T）

◆◆◆◆◆特集◆◆◆◆◆

メトロノーム祭り直前！イロイロ聞きましたタ！！

■はじめにまずピカソの皆様へメールで質問しました

Q1. ココまでライブが伸びてしまった理由。

→総勢8組のスケジュールの都合をつけていくところまでのびてしまいました。

Q2. 今回のライブ全体の見所。

→なんといっても美女から野獣までいろんなタイプのアーティストが出演する前代未聞のライブですので、好みに合うもの合わないものまとめて楽しんでください。

Q3. またこういう形のライブは定期的に行うのでしょうか？

→これだけ集まってというのはむずかしいとおもいますが、ピカソを含めてそれぞれ2組ずつくらいで積極的にライブを展開してゆこうと考えています。

■出演者の方々にお聞きしました

1. ライブを控えて今の気持ち
2. 見にくる方へワタシのココを見てほしい！！というところ
3. ライブ前だから特に今から準備していること

▲かがわひろみ（ヒロリン）（BELL & ACCORDIONS）

1. はじめてベルアコのメンバーと集まってライブができること、メトロノームのみんなと見に来てくれる皆様とお会いできること楽しみにしている今日この頃です。

2. とにかくお祭りなので一緒に楽しめたらいいなあー。
3. 特にないです。

▲吉沢 梅乃

1. 初めての生演奏でのステージなのでとてもたのしみです
2. パワーでグイグイ攻めちゃいます
3. 甘いモノ、控えてまーす

▲みしま・カオル

1. とにかく興奮しています。緊張よりも、ワクワクしちゃってて、自分でももうちょっと落ち着いたら？っと思ってしまうくらい。なんせ人前で歌うこと自体、初体験に近いので、またいつもの妄想ごっこで楽しんでいます。
2. う〜ん、部分的っというよりも、みしま・カオルワールドを、感じてもらえたら最高ですね。感じ方はみんなそれぞれだけど、そういうみんなの感想とかメッセージで、みしま・カオルが創られていくと思うから。
3. ライブが決まってから毎週土曜日は、カラオケレッスンの日になったことかな？自分の歌の練習はもちろんだけど、とにかく歌うことでのどを調節しています。カラオケでは”アネモネ”を、キー3つくらい上げて熱唱しちゃってます。とにかく歌詞間違えないようにって必死です。

▲松田真朝

1. 初めてみなさんにお会いできるので、すごくドキドキしています。でも久々のライブなので、ちょっと緊張するかも？でもね、この緊張が私には心地よくて、たまらなく大好きなのです！！
2. ライブの音は「生き物」だと思う。CDみたいに、形には残らなくても、音は空気に溶け、心に残る。そんな気持ちと、私の声が溶けた空気を思いっきり吸って「私の歌」を感じてください。
3. やっぱり、第一に体調管理かな。それと、私なりに、気持ちを高めていくことです。その時の気分って、必ず歌に表れるから、絶対に隠せない。あとは毎日毎日歌って歌って歌ってまーす

▲hiro flash

1. 普段どうり平常を装う異常です。
2. スベテヲシッテネ(^.^)ココロノウラモミテネ(^.-)
3. よく食って、よく寝ることですう。

▲MONO

1. 演奏やばめですが、太平洋のような大きな心で許してください。
2. うーん・・・。
3. 週一でスタジオで練習したりしてます。
慣れない事すると声かれます。

▲バクダッドギター

1. たくさんのアーティストの方たちが出演なさるので、自分にとっても、いい刺激になるんじゃないかな〜。楽しみにしています。
2. あくまでもバクダッドとしては、今回サポートとして参加させていただくので、その曲なり そのアーティストなりを、精一杯バックアップさせてもらおう所存です。
3. 特別、ライブ前だから何かを準備するという事はありませんが、身体が資本なので、健康だけには、気を使っています。

▲ピカソ

1. 覚えることが多すぎて、気持ちどころではありません。
2. いままでレコーディング以外でやったことのないモノをやるので
・・・どうなることやら。
3. 初めての曲が多いので練習につぐ練習ですよ。

■ではライブについてもう一度おさらいしましょう

▲日 付 6月10日(日)

▲場 所 渋谷 La.mama (渋谷駅南口徒歩5分) tel03-3464-0801
*渋谷マークシティとフルーツ西村の間の道を登って行くの
がいいとおもいます (サトヨコの取材による)

▲出 演 ピカソ／BELL&ACCORDIONS／吉沢 梅乃／みしま・カオル
／松田真朝／MONO／Hiro Flash／Baghdad Guitar
(Reservation Cardより抜粋)

・当ピカ通でも、当日来ていただいた方に「紙版ピカソ通信(仮)」をお配り
します。お楽しみに

■◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆METRONOM NEWS! ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

◆topics

---「いんこのPM11」にてメトロノームご一行様ゲスト出演!!-----

5月18日またまたmusic.co.jpのインターネットTV「いんこのPM11」にメトロ
ノームご一行様として、吉沢梅乃ちゃんバクダッドギターさん、そしてピカソ
から東さんがゲスト出演しました。

梅乃ちゃんは最初「眠いですー」といってましたが、眠ることなく(笑)質問
にはきはき答えておりました。そして(私の中で)謎だったバクダッドギターさん
はちょんまげのいいおにいちゃんで感じがしましたね。

今度のライブのこと(バクダッドさんはどーやら金髪のモヒカンヘアーにナル
ラシイです)とかみなさんの初恋話など、またまた興味深いお話がきけました。
それと今回私のつたないメールが読まれました。ハズカシイ(+_+)

この様子は下のアドレスで見ることができます。1時間近くかかりますが、前回
と合わせてこれは一見の価値アリです。

ココカラね→ <http://www.music.co.jp/studio/pm11/>

---メトロアーティストがイロイロチャートインしてます-----

music.co.jp内の音楽配信サイト、SOUNDWAREで、吉沢 梅乃さんの曲が「2000年代」
のランキングに4曲チャートインしてます。きっとインターネットTV効果がでた
のではないのでしょうか?

そして地味ながらもみしま・カオルさんの「雨女」が、College Chart Japan
で相変わらずチャートインしてます。特にj-pop部門では2位、3位とかなりの上
位を維持してます。皆さん、応援よろしくです!

SOUNDWARE <http://sound.music.co.jp/>

College Chart Japan <http://www.c-chart.com/ccj/>

◆release

---メトロノーム祭り記念CD「#01610」発売-----

今話題ソウゼン「メトロノーム祭」ですが、これを記念して出演アーティストのコ
ンピレーションCD「#01610」が会場で発売されます。会場に来られない方のた
めに6月10日より6月末日までの期間限定の受付でネット販売もあるそうです。
そして会場では「めぞんクラシカ・コンプリート」も発売されるそうです。

ライブの記念にどおぞ。

◆event

---FB9ライブ情報-----

今号でなにげにプッシュ中のHiro Flashさん率いるバンド「Flash Back 9」の公演予定です。

一回聴いてとりこになった方々が全国各地で急増中です！

詳しくはこのあとのライブレポ&インタビューをご覧ください

で、それを見ていいなーと思った方はぜひライブに足をお運びくださいね

6/ 3 北九州市 マーカス
6/ 5 福岡市 西新J A J A
6/ 6 宮崎市 ゼットン
6/ 7 熊本市 ジャンゴ
6/ 8 鹿児島市 S Rホール
6/10 渋谷区 ラママ ※メトロノーム祭り (HIRO FLASHとして)
6/29 福岡市 天神ビブレホール
7/ 1 大分市 クールバナナ
7/20 佐賀市 ガイルス

※詳細はFlash Back 9の公認ページへどうぞ。

CD「朝食が遅すぎた夕暮れ」の案内もあります。

(<http://homepage1.nifty.com/inosa/>)

■□■□■□■□■□◆ METRONOM ARTIST INTERVIEW ◆□■□■□■□■

おセンチロックの“にやり”ズム ・ ・ ・ ・ Flash Back 9

さてさて、今回は「Hiro Flash」氏率いる3ピースバンド、「Flash Back 9」の登場です。

とはいえ、Hiro Flashと言ってもご存じの方はまだ少ないでしょーし、ましてやFlash Back 9なんて何じゃそら？な方が9割以上でしょう。ええ(^.^;

まあ、とにかくインタビューを読んじゃってください。5/24、小倉のバードマンハウスでのライブ、開場前にぎねね@九州支部長がお邪魔してきました。

▲まずは自己紹介っつうことで・・・

——まずはお三方、自己紹介からどうぞ。

Flash(以下F)「ども。Flash担当のFlashでございます。ギターとボーカルやっています」

Back(以下B)「ベースのBackです」

9「えー、ドラムのナインです」

——そもそもどうやって、このお三方がバンドを結成したんですか？

ホームページを拝見しましたが、随分と歴史が長い様で・・・

F「いや、バンドに関係ない文章が長いんですけどネ（笑）。

3人とも高校の頃から音楽をやってたんですけど、要は9君がパーティーの出し物でバンドやりたいてんで集まったのが、最初ですネ」

9「Back君は最初ギターで入ったけど、途中からベースになっちゃったし」

——それ、気になってたんですよ。どうして変わっちゃったんですか？

F「えー、それでは私が、窓口として話しますが（笑）

バンドにギターが必要になって、先代のベーシストの知り合いで、9君の知り合いでもあるBack君を入れたのですが、入った途端にそのベーシストが辞めちゃいまして。

で、彼に『バンドをするか？ギターをするか？バンドでやるならベー

スしかないですヨ』と脅しました（笑）」

——なるほど。Backさん、もう顔からして優しそうなお方に見えますし、断れなかったんでしょうねえ....

F「でも、その時は優遇待遇でしたよ。ベースをあげるし、ネ」

——あれ？確か、Backさんの方が先輩じゃないですか？

F「先輩ですよ（笑）。Backさんと9さんは1コ上です」

9「歳は1つ上だけど、学年は一緒なんです」

（↑ぎねね注：なぜこうなのかは、彼等の公認ページをご覧ください(^^;)）

▲Flash Back 9の楽しみ方

——さて、2月に出た、事実上のファーストアルバム「朝食が遅すぎた夕暮れ」を聴かせていただきましたが、ユニークな曲が多いですね。

いつからこんな曲調になってしまったんですか？

F「今回のCDの前に、テープで4本出してるんですけど、もう初期から、だいたいあんな感じですヨ」

9「あんな、変わらんよネ。もっと昔は暗黒面もやってたんだけど」

F「どうせなら直球で伝えた方がいいなあと....？直球じゃない？（笑）
僕らは直球のつもりです」

——「朝食が～」の、オススメの聴きどころを教えてください。

F「我慢して、3回聴いてください。そしたらハマります（全員笑）。
2回で挫折する人もいるけど、3回目聴くと『いいんじゃないの？』
って思ってもらえるなど。七年殺しの様なアルバムです（笑）」

——じゃあ、ライブも3回ぐらい通ってもらわないと....？

F「いや、ライブは楽しいから、1回で大丈夫でしょう。

CDは言ってしまうと、復習の延長でしかないから、CDから入ると
僕らの本質には遠いかも。僕らはライブバンドのつもりだから」

——ところで、ちょっとマニアックな質問ですが。

Backさんはいつから、ステージでメガネを振り飛ばす様になったんですか？

B「いや、その....」

F「前は、自然にだったよな。最近はずわざとやろ？」

B「いやー！....汗で自然に鼻メガネになるから、邪魔やけー飛ばすんヨ。
もう3年も4年も同じメガネ使っちゃると、ネジがゆるんで....」

F「....メガネの寿命って何年ぐらいなん？」

9「使い方次第？」

B「レンズを下向けておいたりすると、傷がついて寿命が縮むから」

——ちょちょちょっと、待ってください？

メガネに気を使ってる割には、ステージじゃ平気で飛ばしてません？（笑）

B「いやアレは、ライブ用のメガネだから（笑）」

——確かに、CDじゃ、メガネは飛ばせないですもんねえ（笑）

B「はははは」

▲シャッショウサン。タノミマス

——Flashさんがメトロノームにスカウトされたいきさつを教えてください。

F「ちょうど去年の今頃ですよ。

ここ（バードマンハウス）で“1人Flash Back 9”として唄ってたら、
畳の席に、大内義昭さんと辻畑さんが、おつきの人達と一緒に座って

たんです。で、声をかけられて。

最初は『何かい？このおっさん』って思いましたよ（全員大笑）。

だって、この世界、怖いじゃないですか....(^.^;

で、まあそんな、声をかけられたぐらいでは大したことにはならない
だろうって思ってたけど、7月にレコーディングすることになって。

それが、今度のアルバムに入ってる『ブランコ』なんです。

『朝食が〜』に“1人Flash Back 9”の唄が4曲入ってるけど、『ブ
ランコ』『ビールと君を』『ありのまま』はこの時録りました」

——ああ！あの、ピカソが小倉に来た時？

F「そうそう。九州アーチスト学院のライブと公開授業の後、3日かけて
大内さんがお世話になってるスタジオで録りました」

——Flashさんの話を聞いて、あとのお二方はどう思いました？

9「いや、ひとりでやるならやれば？ぐらいでした」

B「うん、そんなもんやネ」

9「そんなもんですヨ。シビアな世界だから」

F「でも、それがきっかけで、例えばぎねねさんみたいにライブに来てく
れる人と知り合える様になったし、バンドとしてもメリットになった。
まだ先方とは、そこまで具体的な話になってる訳でもないし、今回
（音楽配信で）出したけど、まだまだこれからですヨ。

例えばもしかしたら、Back君が引き抜かれることもあるかもしれない。
そんな時、無理に止めることはできないから」

9「誰か1人が引き抜かれる話があったとき、そのまま送り出した方がい
い時もあれば、話を見送ってあとで3人一緒に出た方がいい時もある。
3人それぞれ、そういう立場だから」

——できれば、3人一緒に出たいって思います？

F「それはもちろん。シャチョさんが....敢えて社長って言いますけど、
5/28・29の東京のライブを見にきてもらえるといいなあって。
3人のライブがどういう感じかを、分かってもらえるから」

9「難しいトコだけどネ。

今回見に来てもらう方がいいか、それとも今回タイミングがあわなく
て次になった方が、僕らが成長してる分有利なのかもしれないし」

——そういえば“Hiro Flash”って名前は、どこからついたんですか？

F「1人でもFlash Back 9って名前にしてたんですけど、バンドと一緒に
ゃ悪だろうって社長に言われたんで、自分の本名から取りました」

——ところで皆さんは、ピカソのお三方には逢われました？

F「僕だけかな。例の、小倉のライブの時に。

まだ不勉強で、ピカソの曲もあまり知らないんです。でも、森さんが
ピアノを弾いてる姿はいいなあと思いました。ピアノ、好きなんで」

——Flashさんは、メトロノームレコーズにどんな印象を持っておられます？

F「実はまだ、他のアーチストの方、全然聞いたことないんです。
パソコン持ってなくて(^.^; だから、6/10はとっても楽しみなんです。
それと、何だかんだ言っても、あそこはしっかりしてる。
社長もスタッフも。小倉で録った3曲は、版權が向こうにあるけど、
『朝食が〜』に入れてもいいと言ってもらえたのが嬉しいですネ」

——2人をおいて1人だけ行っくのは、心中複雑ですよネ？

F「いやぁ！全然そういうことはないです」

9「風通しはいいからネ」

F「スカウトとは言っても、まだまだ、そんな余計な心配してられる様な
レベルじゃないと思う。

いずれ、ちゃんとした契約をするらしいんですけど、そんなことより今日のライブの方が、よっぽど心配（笑）」

▲音楽以外のこと。

——ところで、音楽以外の趣味は？

- 9「ビデオを見る事。オールラウンド。メジャーからインディーまで（笑）
それ以外はあまりコレといったことしないなあ。外出好きじゃないし」
B「寝る事。自宅では三年寝太郎と言われてます」
F「ぼーっとする事かな。最近ぼーっとできないから、楽しみで楽しみで。
あと、お笑いのTV好きだけど、エアチェックまではせんしなあ。
でも『内村プロデューサー』は見たい（笑）」

——昼間はどうかされてるんですか？

- 3人「バイトです」
F「前は工事現場に居たけど、今はラーメン屋の出前を。
ライブでしょっちゅう休むから、誰でも代わりのいる様な仕事しかできないし。受け仕事は穴を開けるのが怖いしネ」

▲正統派オセンチロックをめざして

——先程リハーサルを少々聴かせていただきましたけど、本番とあまり変わらない感じで。普段から楽しそうですね？

- 9「いやいや、リハーサルの方がうまいよネ(^^;」
F「本番はとっても緊張するヨ」

——でもまあ、こういうお笑い系のバンドは、緊張しててもそれを笑いにできるからいいですよネ（笑）

- 9「はっはっは（笑）」
F「そんな！お笑い系じゃないですよっ！正当派のロックンロール！
センチなロック、おセンチロックですよー」
9「ナチュラルにやった上での笑いだよネ」
F「そうそう、半笑いてヤツね。それでも笑われてるんじゃなくて、
笑わせてるんです。....あれ？（笑）」

——私は今度のCDの「のび太の決意」という曲が好きなんですが、あれも真面目に書いたんですか？

- F「もー真面目も真面目、おおマジメですよー」
9「そーですよおおおお」
F「言うなれば、『肉を切らせて骨を断つ』みたいな。
一見ボール球の样でも、キャッチャーミットに入った時はストライク
になってるって感じのバンドです。僕らは」
9「そんな球あるんかいな？（笑）」

....という訳で、ストライクゾーンに入ってる様な入ってない様な(^^;
不思議なやりとりの連続でしたが。

Flashさんの「ブランコ」を聴いて、アノ不思議な世界観にそそられた方もおられると思います。社長こと辻畑さんをして「一度聴いたら、脳のDNAにこびりついて離れないヤツ」と言わしめた、強烈でしかし、どこか切なくて、ホッとする個性だったり。

インタビューではFB9のお笑い度がしっかり出てましたが、演奏そのものもしっかりしてるのです（コレ強調！良いバンドはオカズが走らないのダ）。この日のワンマンライブはバードマンハウスがほぼいっぱいになるほど繁盛してましたが、実力に裏付けされての個性だからこそ、ファンも増えてる訳でして。

CD「朝食が遅すぎた夕暮れ」は13曲入り1000円。浜崎あゆみもびっくりのマキシシングル価格で(笑)、ライブの時に販売してます。ぜひ買ってみてください。私からのお願い(^^;

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■◆LIVE & EVENT REPORT◆■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

▼5月28日下北沢屋根裏/29日吉祥寺プラネットK Flash Back 9ライブ

●セットリスト

- 1ブランコ〜いい夢をみたいなら
- 2ハニ→
- 3これが愛なのね
- 4朝食が遅すぎた夕暮れ
- 5のび太の決意
- 6キスミーアゲイン
- 7ビールと君を

●いんとろだくしょん

インタビューに引き続き、サトヨコのライブレポです。

さて、一年前に小倉で一人FB9を見て以来(ピカ通4号に載ってますね)ああ3人の時も見たいなーと思ってましたが、何せ九州まではなかなか行くことはできずもおコレっきりかとあきらめていたのです。が、今回CD発売記念(注:メトロノームではないホントに彼らの自主制作CDです)の全国ツアーということで東京2公演をみることができました。

●IN下北沢。Back君大丈夫か?!

まずは28日の下北沢屋根裏。名前だけはきいたことあるなーと思ったライブハウスですが予想どうりの(?)とこで、学校の教室を2回り小さくしたぐらいの広さでした。「あ、また私浮かないかな?」とひやひやしつつ、後ろのベンチに座っておりました。

オーディエンスオーサワギのバンドが終わってからさて、次はFB9だっ!!とやってきたメンバーをみてびっくり!ベースのBackさんが松葉杖で登場したじゃないですか!!

どーやら彼はこの前の岡山のライブで熱演のあまり舞台から転倒、足の靭帯を切ってしまったそうなのです。そんなベシストみた事ないよー

ですから彼は椅子に座った状態での演奏となりました。(ひー)でも「キスミーアゲイン」のころから椅子を後ろに倒して立ち上がって演奏しましたよ。キミ大丈夫なのか?!さすがに初めてのとこなんで、多分地元のようにオーディエンスノリノリとまでは行きませんでした、それでもみんなのココロはつかんだようですね。

(FB9の前のバンドのギターの人がCD買ってくれまして「ビールよかったす!」といってくれたのがうれしかったですね)

●IN吉祥寺。

次の日は吉祥寺でライブ。本当は吉祥寺なんてちょっと遅くなったら帰れなくなるんじゃないかと思ったのですが、でももうFB9としてのライブをいつ見に行けるのだと思ったのでついつい足が吉祥寺へ・・・向かいました(笑)実ははじめていったんです(´_`;)ここ。

今回のプラネットKは昨日より広くて落ち着いた雰囲気、で、「ああこれが私の考えるライブハウスよ」とおもいつつ見てました。

MCでも、「憧れの吉祥寺の駅前で3人で写真を撮ってきてしまいました〜(屋根裏でも憧れのTHE PIECESと同じステージに立ててうれしいと)といっておりましたね)ミーハーな一面も出しつつ「マック半額3個も食べてしまいました〜」とか、「大分の消費税はまだ3%です」(←こらこら´_`;)とリラックスしたムード。ん、これはいつもかな?

で落ち着いたとこで、メンバーの皆さんの私から見た印象を、flash君は・・・

まあプロピカでみていただくとして、Back君と9君は二人ともメガネ君です。

Back君はまんまのび太くんを大きくしたような、およそミュージジャンの感じを見せないのですが、一旦演奏が始まればもおそれは激しい動きのベースリスト。足を怪我して上半身のみの動きでしたが私あんなに忙しいベースリストみたことありませんよ。ええ。

9君は電波少年のチューヤンくん系のめがねくんさらさら髪でしたね（でも3日も髪洗ってないとのこと・・・うっ。）

私がよかったのは

「朝食が遅すぎた夕暮れ」

（CDには入っていません。でもいい曲。サイケだ。ある意味。）

「のび太の決意」

（サビが好き。最後で泣かせるといいますが、最初から泣きそうなのは私だけ？）

「ビールと君と」

（今までもビールソングですきなのがありましたがこっちのほうが直球！って感じで好きかも。）

でも本当はどの曲も看板どうりのオセンチロックですんばらしい！！

ほんともうこのライブから3・4日経ちますが、ふとしたときにFB9の曲が頭の中ぐるぐるまわってますもん。

ぎねねさんのインタビューでもいってました通り、やはり彼らはライブバンドなんだなって印象を強く受けました。メトロノーム祭りではflash君一人ですが、きっと皆さんの期待を裏切らないライブを見せてくれるでしょう！

◆■□■□■□■□■□◆ピカソ系ファンサイト◆■□■□■□■□■□◆

サイト名：tak .net

URL <http://homepage2.nifty.com/tak-net/>

◆きっかけ

僕は山口県宇部市の出身。そう、リーダー（辻畑さん）と同じ地元なのです。それを知ったのはつい最近の事。

ピカソは小学生の頃から聴いてたのですが・・・

今年の2月HPを立ち上げる事を思い立ち、少しでも多くの人に知ってもらいたいという思いからピカソのコンテンツを加えました。

◆セールスポイント

初めてピカソに触れる人たちにも、何気なく見てもらえるようなHP作りを心がけています。あと、宇部市出身という土地柄。地元ならではの情報

（リーダーが地元の新聞の一面になった記事etc...）を掲載しています。

◆これからの展開

このHPを開設してまだ3ヶ月。まだまだ内容が薄く、手探りの状態なのですが、ピカソを知ってる人、又知らない人にも楽しんでもらえたらと思います。

ローソンが“街のホット・ステーション”と呼ばれてるように・・・

スタン・ハンセンが“不沈艦”と呼ばれるように・・・

ピカソファンの“憩いの場”になれば幸いです。

SEE ME FEEL ME+2ピカソに質問コーナー

※ライブ準備でお忙しいので今月はお休みです。来月こそはよろしくです。

□□□□□□□□□□□□□□□□いろいろ募集□□□□□□□□□□□□□□□□

・SEE ME FEEL ME+2への質問

ピカソメンバーに聞きたいことがありましたら、

音楽的なことから、個人的なことまで

メンバー全員でも1人にでもOKです。

質問を下のアドレスにメールしてください！
▼質問が不足してますみなさまの鋭い質問大募集中です▼

- ・「私とピカソ」
私がピカソにはまった理由から、ピカソのここが好きなど、
ピカソに対するあなたの思いを
100字程度にまとめてお送りください。

投稿はこちらへ picasso@post.tok2.com

編集後記

いやあ、インタビューって難しいですねえ。
たくさん質問を準備したつもりだったのですが、いざやってみたら
案外すぐに済んじゃって、どーしよーかと思いました（汗）
でも面白いですよ。ええ。また次、誰かやらせてください編集長！　ぎねね

ホントに遅くなってごめんなさい。ライブレポに詰まってしまいました。
平日の夜、睡魔と闘いながらなんとか仕上げました。
これから紙版の制作です。ライブまでまだ山は残ってます。ひー　サトヨコ

*奥付*****

企画・制作：プロジェクトペリカン picasso@post.tok2.com
制作協力　：メトロノームレコーズ様

このメールマガジンは、インターネットの本屋さん『まぐまぐ』を利用して
発行しています。（マガジンID: 0000053849）
まぐまぐ　<http://www.mag2.com/>

登録/解除は↓こちらへ（バックナンバーもUPしましたよろしく）
<http://www17.tok2.com/home/PARADE/mailmagz/index.htm>

since 2000 :::: Picasso Newsmail All Rights Reserved.